

# フラワーコンテナと 寄せ植え作り



- 1 生活を豊かにする造形活動
- 2 フラワーコンテナをつくろう!
- 3 板を切ろう!
- 4 色を塗り、組み立てよう!
- 5 テーマに合った寄せ植えをしよう!
- 6 生活の中で使い、楽しみ・喜びにつなげよう!

板材を用いて、グループでテーマを決め、フラワーコンテナをつくろう。

\*自作のコンテナにいろいろな植物を選び、テーマに合った季節の寄せ植えをしよう。

年 組 名 前

# 1 生活を豊かにする造形活動

## 小学校で行われる様々な造形活動

★見たり作ったりしたことがある活動  に  
○か×をつけてみましょう。

自分が作ったものや  
友達が作ったもの  
いろいろあるね!



クラフト紙を  
使ってバック



牛乳パックを  
使って貯金箱



松ぼっくりを  
使ってツリー



紙粘土を  
使ってピン人形



ペットボトルや牛乳パックを  
使って花瓶



風船を  
使って人形



木や粘土を  
使って鳥



板材を  
使って人形



ブリキ等の金物を  
使って置物



# 2 フラワーコンテナをつくろう!

## (1) 材料を使って、フラワーコンテナをつくろう。

- ① グループを作り、どんなコンテナを作るかテーマを決める。
- ② 箱形の板の組み立て方を知る。
- ③ 話しあったことをもとにスケッチをする。

学校が明るく楽しい  
雰囲気になる  
デザインを考えよう!

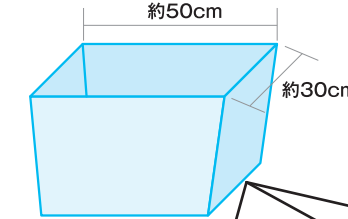
### 材 料

- ベニヤ板 ■ 杉板
- 垂木(たるき) ■ ねじ(くぎは、抜けやすい)

### テーマ例

- 動物 ■ 花車 ■ 野菜 ■ 乗り物 など
- デザインは、グループごとに考えよう。

### コンテナの大きさ



植物を植える場所は、約50cm×30cmぐらいを目安に作りましょう。

※鉢の底には、水抜き用の穴をあける。キッチンネットなどを穴の上に置くことで土が穴からこぼれない。



## テーマを決めて、色々なフラワーコンテナを作ってみよう

どんなフラワーコンテナを作りたいか書いてみよう



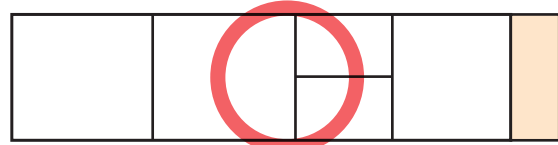
### 3 板を切ろう!

- 限られた材料を無駄にしないように、木取りをしよう。
- 用途に合った用具の選択や安全な使い方をしよう。

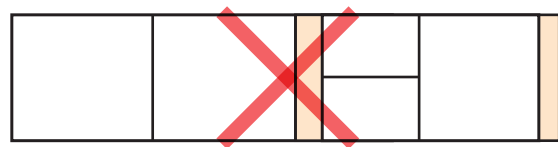


鉛筆やチョークで印を付けよう。

木のはしから印をつけよう!



はしから木取りをして、最後にあまりが出る。



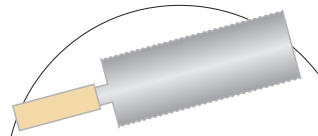
途中にあまりができると、切るのに時間がかかりあまりも使いにくい。



曲線は、糸鋸盤を使って切ろう。



直線は、のこぎりで切ろう。



のこぎりを使うときは、木が動かないようにしっかりおさえよう!

いろいろな形ができているね。  
みんなで工夫したところを見つけて話しあってみよう。



ドライバードリルでネジをとめよう。

ワンポイントアドバイス

くぎは、抜けやすいので使わずに、電動ドリルを使ってネジでとめよう!



### 4 色を塗り、組み立てよう!

ここここを合わせるといいね!



僕は色を塗るよ。



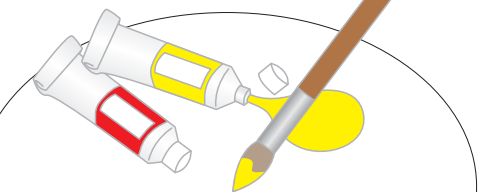
私は、ひよこをつけるね。



錐(キリ)で穴をあけよう。

ドライバードリルでネジを入れるよ。

細かいところは最後にじっくり塗ろう。



絵の具はアクリル絵の具を使います。  
※水性絵の具は、水にぬれるとにじんでしまいます。

デザインによって…

色を塗ってから



組み立てる

または

組み立ててから



色を塗る



## 5 テーマに合った寄せ植えをしよう!

- ① ゲストティーチャー(花の専門家)の方から植物の花の名前や特徴、植え方などの説明を聞こう。

### 特徴をつかもう

- ・上に大きくなるもの
- ・横に広がるもの
- ・下に下がるもの
- ・つるのように伸びるもの
- ・花物
- ・球根

### 植え方のワンポイントアドバイス

- ・主木になる木
- ・ラインの植物
- ・つる植物
- ・葉もの
- ・1年草の花

※色を同系色でまとめるときれい。  
 ※作ったコンテナの特徴を表現しよう。  
 例) くじらの潮を表現するような植物を選ぶ。



- ② テーマに合った植物をグループの人と相談して選ぼう。

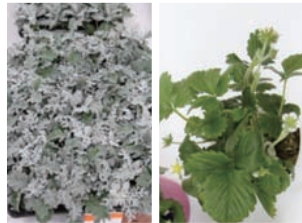
### 植物について

#### ■ 寄せ植えの主木



コニファーなど

#### ■ 葉物



シロタエギク ワイルドストロベリー

#### ■ つる植物



アイビーなど

#### ■ 花物 ※季節の花を選びましょう。



パンジー ネメシア プリムラ

- ③ 培養土・鉢底石を入れ、花の植え付けを行おう。

### 寄せ植えに準備するもの

#### ■ 培養土(土)



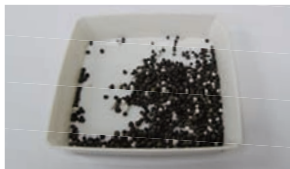
#### ■ 鉢底石



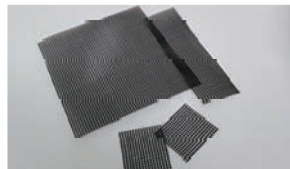
#### ■ コンテナ



#### ■ 肥料



#### ■ 鉢底ネット



#### ■ 土を入れるカップ



#### ■ 軍手



#### ■ ビニールシート



#### ■ シャベル



#### ■ バケツ



ポット苗は、やさしく持って逆さにします。  
 片方の手で、プラスチックのポットをぬきます。



これくらいかな?



牛乳パックを使って土を入れよう。

土をしっかり押さえよう。  
 植物の配置を考えてから植えずに。



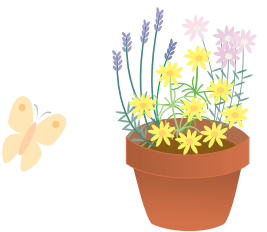
主木を植えたから、次は花を植えよう。

- ④ 感想などをワークシートに書いておこう。



### 〈完成したオリジナルコンテナの寄せ植え〉

完成したら、P8.のワークシートに植えた花や植物の名前を記録しよう。



## 6 生活の中で使い、楽しみ・喜びにつなげよう!



会場の色々な場所に置くと作品がはえるね。

### 展示会の作品として飾ろう



展示会場の入り口付近に置くとたくさんの方に観賞してもらえね。

### 学校を明るく楽しい雰囲気になよう

校門の近くの通路に置くと全校児童がみてるね。



仮校舎の学校でも美しいコンテナを並べるときれいな学校になるよ。

自分がつくったコンテナで花を育て、育てる楽しさや喜びを感じよう!

# フラワーコンテナと寄せ植え

フラワーコンテナの名前

月 日



〈植えた花や植物の名前や特徴を書こう〉

名前 花や葉の色

1.

2.

3.

4.

5.

6.

7.

一緒に作った  
メンバーの名前

寄せ植えを作る時に、工夫したことや考えたこと・感じたことなどを書きましょう。



## フラワーコンテナと寄せ植え作り (10時間)

【教科】6年 図工  
内容 A 表現(2)  
B 鑑賞(1)

- 1.目標：・友だちと話し合いながら、板材を生かして形や色を工夫してつくる。  
・オリジナルフラワーコンテナを生かした寄せ植え作りを楽しむ。  
・友達や自分のオリジナルフラワーコンテナのよさを味わう。

- 2.題材について：本題材では、板材を用いて3人一組でフラワーコンテナをつくる。6年生は最後の展覧会となるので、グループで協力して大きな作品に挑戦させたいと考えた。また、本校は校舎改築中であることから、自分たちの作品で学校を明るく楽しい雰囲気にとしようと提案した。完成したコンテナを学校内に設置し、見る人を意識して制作することにより、よりよいものをつくらうとする意欲が高まると考えた。そして、コンテナに寄せ植えを行うことにより心を和ませ、手がけた充実感を味わわせることを期待している。

### 3.展開

〈 〉観点

	児童の活動・発問	教師の支援(留意点)	評価・探求のポイント
90分	<p>学校が明るく楽しい雰囲気になるようなフラワーコンテナをつくろう。</p> <p>〈副読本P1・P2〉</p> <p>1.生活を豊かにする造形活動。 2.フラワーコンテナをつくろう。</p> <p>■板材を使ってフラワーコンテナをつくり、寄せ植えをして学校内に設置することを知る。</p> <p>■箱形の板の組み立て方を知る。</p> <p>■アイデアスケッチを行う。グループで話し合ったことを基にスケッチをし、計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなフラワーコンテナにしようかな。</li> <li>・このアイデアいいね。</li> <li>・こういう形に花が入るとおもしろいね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3人一組のグループをつくっておく。</li> <li>・完成したコンテナには、講師に指導をしていただきながら寄せ植えを行うことを話す。</li> <li>・アイデアスケッチの細かい部分は途中で変わってもよいことを話す。</li> </ul>	<p>〈関・意・態〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラワーコンテナをつくることに興味をもっている。</li> </ul> <p>〈発想と構想の能力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで話し合いながら、学校が明るく楽しくなるようなデザインを考えている。</li> </ul>



90分	<p>〈副読本P4〉</p> <p><b>3. 板を切ろう</b></p> <p>■板に切り線を引く。</p> <p>■板を切断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲線は糸のこ盤、直線はのこぎりで切る。</li> <li>・ 板が厚いから糸のこ盤で切るときはゆっくり切ろう。</li> <li>・ 板をのこぎりで切る人は途中で交代しながらやろう。</li> </ul> <p>■軽くやすりがけをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 描き直しをする可能性がある時はチョークを用いるとよい。</li> <li>・ 限られた材料を無駄にしないように木取りをさせる。</li> <li>・ グループで話し合い、分担して行うことを話す。</li> <li>・ 用途に合った用具の選択や安全な使い方の確認をする。</li> <li>・ 板の厚みを考慮して箱型にするのは難しいので、切る前に寸法や組み合わせ方を必ず確認する。</li> </ul>	<p>〈創造的な技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表したいことに合わせて用具を選択し、適切に扱っている。</li> </ul> <p>〈発想と構想の能力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 話し合いながら見通しをもって活動している。</li> </ul>
180分	<p>〈副読本P5〉</p> <p><b>4. 色を塗り、組み立てよう。</b></p> <p>■色を塗る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 花や植物がより美しく見える色を考える。</li> <li>・ 花の色が引き立つように、派手な色はたくさん使わないようにしましょう。</li> <li>・ この色にはこういう色の花が合いそうだね。</li> </ul> <p>■組み立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ きりで下穴を開けてから、ドライバードリルを用いてねじ止めをする。</li> <li>・ ドライバードリルを使うのは初めは難しかったけど、だんだんできるようになってきたね。</li> </ul> <p>■水抜き穴を開ける。</p> <p>■底上げをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色塗りと組み立ての順番は、デザインによって異なるので、グループで考えさせる。</li> <li>・ アクリル絵の具(耐水性)を用いる。</li> <li>・ 水を使用するので、抜けないようにねじを用いる。</li> <li>・ ドライバードリルを初めて使用する時は、練習をしてから用いる。</li> <li>・ 水抜き穴を忘れずに開けさせる。</li> <li>・ コンテナの底が痛まないように、垂木を接着する。</li> </ul>	<p>〈創造的な技能〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 板材を生かしながら、イメージに合わせて色や形を工夫している。</li> <li>・ 表したいことに合わせて用具を選択し、適切に扱っている。</li> </ul>
90分	<p>〈副読本P6〉</p> <p><b>5. テーマに合った寄せ植えをしよう。</b></p> <p>自分たちでつくったコンテナに寄せ植えをしよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前に講師と打ち合わせを十分しておく。(人数、花の種類、活動場所、時間、準備等)</li> </ul>	<p>〈鑑賞の能力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友達や自分のコンテナのよさを味わう。</li> </ul>

90分	<p>■植物の特徴や植え方の説明を講師から聞く。</p> <p>■グループで相談して植物を選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふわっとした感じにしたいからあの花にしよう。</li> <li>・ 噴水のようにしたいからあの植物を使おう。</li> </ul> <p>■植え付けを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ このあたりに背の高い植物を植えよう。</li> <li>・ 植物を植えるとコンテナが生き生きとして見えて、想像していたよりもすてきだね。</li> </ul> <p>〈副読本P8〉</p> <p>■ワークシートを書こう。</p> <p>■校内に設置する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちのテーマにあった植物を選ぶようにさせる。</li> <li>・ 植物の伸び方の特徴なども考慮して選ぶ。</li> <li>・ ポイントになるもの、高さがあるもの、動きがあるもの等を造形的に組み合わせて考えさせる。</li> <li>・ 植込みの位置や土の入り具合を確認させる。</li> <li>・ 特に、植物との間に土が入っているか確認する。</li> <li>・ 図工以外の教科(国語や理科など)でワークシートを使ってもよい。</li> </ul>	
-----	---	---	--

## 指導に当たって

### 事前に行っておくこと

- ・テーマにふさわしい花選びと寄せ植え作りについての話をしてもらうために、外部アドバイザーに依頼するとよい。児童数によってアシスタントをお願いすることもできる。児童が作ったコンテナを使い、テーマに合った花を寄せ植えをすることは、花に対する意識や関心が高まるので是非活用したい。
- ・寄せ植えをしたあとの水やり等の管理があるので、クラス担任と十分に話し合いをしてから制作する。
- ・この活動を行うに当たっては、板材を集めてたり花の予算を計上したりしておかなければならない。

### 実施時期

- ・1年を通して、季節の花を使用すれば時期はいつでも可能である。しかしグループで行う大がかりな活動なので、展覧会・周年行事・入学式・卒業式等がお勧めである。多くの人に鑑賞してもらうことにより自分達の作品のよさが評価され、手作りコンテナの充実感を味わうことができる。また、多くの他の児童にとっても、日々の学校生活の中で目に触れ、楽しい雰囲気にさせてくれる。

### 花の種類

- ・外部アドバイザー（植物の専門家）に依頼すれば、時期やテーマに合った種類の植物調達が可能である。
- ・テーマに合ったものが表現できるようにいろいろな植物を用意できるようにする。

### 実施場所

- ・外の広い場所が好ましい。また天候が悪い場合は、体育館などにシートを敷いて行うとよい。

### その他

- ・校舎改築中など、花壇等が使用できない時、学習環境の整備にもなる。
  - ・中学年で行う時は、木材の代わりに発砲スチロール等で行うことができる。
  - ・総合的な学習で行ったり特活で扱ったりしてもよい。
- 
- ・外部アドバイザー（花育アドバイザー）についてのお問い合わせ先  
全国花育活動推進協議会 ウェブサイト：<http://www.hanaiku.gr.jp>